

令和 2年度予算見積調書

課室名：観光課
 担当名：総務・物産・民泊担当
 内線：3950 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B91	外国人観光客実態調査事業		一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令				宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化
						分野施策	040835	観光の振興
1 事業概要 施策の効果を測定するとともに効果的な施策を打ち出すため、県内の外国人観光客数を把握する。また、県内市町村や事業者などに公表することで、外国人観光客の受入体制の整備促進を図る。 (1) 外国人観光客実態調査事業 12,105千円			5 事業説明 (1) 事業内容 四半期ごとに県内の観光地点15地点で外国人観光客に対し、アンケート、カウント調査及び動態調査を実施する。 (2) 事業計画 ア 調査 (ア) アンケート調査を実施し、外国人観光客の国籍、日帰り・宿泊別、旅行目的、同行者数、訪問地点数、観光消費額などの聞き取り調査を行う。 (イ) 外国人観光客を国籍別にカウントし、県内への外国人観光入込客数等を把握する。 (ウ) 動態調査を実施し、外国人観光客に係る県内観光周遊ルート等を把握する。 イ 調査地点等 (ア) アンケートは1地点40サンプルとし、15地点・年4回で年間2,400サンプルを回収する。 (イ) 県内観光地15地点で、通年サンプル(外国人観光客に係るIPアドレス)の取得を実施する。 ウ 観光統計の推計 調査結果を統合し、埼玉県の外国人観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額などを推計する。 (3) 事業効果 ア 調査結果から得られた外国人観光入込客数等のデータを用いて分析し、報告書を作成する。 イ 分析結果を今後の観光施策の企画立案の基礎資料とする。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内市町村や事業者などに公表し、外国人観光客の受入体制の整備促進を図る。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光及び物産振興費 観光及び物産振興費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	12,105						12,105	1,430
前年額	10,675						10,675	